北海道社会学会ニュース

H.S.A.NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
〒060-0906　北海道札幌市東区北6条東3丁目3-1 サッポロ63ビル6階
北海道NPOサポートセンター気付
FAX: 011-299-6941　E-mail: socio@npo-hokkaido.org　担当　畑
郵便振替口座　02760-3-3085　URL http://wwwsoc.nii.ac.jp/hsa

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
c/o Hokkaido NPO Support Center,
Sapporo 63 Bldg., Kita 6 Higashi 3 3-1, Higashi-ku,
Sapporo, 060-0906 JAPAN

編集責任者：高田洋（庶務理事）　札幌学院大学社会情報学部　htakada@sgu.ac.jp
〒069-8555 江別市文京台11丁目　TEL 011-386-8111（代表）　FAX 011-386-8113（代表）

2011・2012 学会年度役員選挙の結果について

4 月 30 日に郵送による投票が締め切られたのち、5 月 10 日の選挙管理委員会における開票の結果、14 日に次期役員が下記の通り最終的に決定いたしました。○が当選者で、任期はいずれも大会終了の翌日から 2 年間です。なお選挙規則の規定により、同数票の場合は年長順に当選し、記載されます（敬称略・得票順）。

会長・副会長
会長　　○櫻井義秀
副会長　○原　俊彦
　　次点　笹谷春美

理事（定員 7 名）
○平沢和司　　○小内純子
○飯田俊郎　　○小内　透
○木戸　功　　○西浦　功
○高橋　徹
次点　加藤喜久子

監事（定員 2 名）
○笹谷春美
○井上芳保

選挙管理委員会　委員長　木戸　功
　　委員　樽本英樹
　　理事委員　高田　洋

（ホームページ公開版では一部を省略）

第 59 回北海道社会学会大会について

第 59 回北海道社会学会大会は、2011 年 6 月 4 日（土）・5 日（日）に天使大学（札幌市東区）で開催されます。今回は 2 日間の開催で、例年より 2 週間ほど早くなっております。大会への出席および託児をご希望の方は、必ず同封のファックスにてお申し込みください。（5 月 25 日まで）。

大会会場：天使大学 6 号館
会場備付：プロジェクター、PC（Windows XP、Microsoft Office PowerPoint 2007）
受付：天使大学玄関入り口ホール
参加費：一般 4,000 円、学生 3,000 円、非会員 1,000 円。ただし、シンポジウムの参加は無料。
懇親会費：一般 4,000 円、学生 2,000 円
昼食：学内食堂は閉店していますので、恐れ入りますが各自でご調達ください。
託児：無料（要予約）
懇親会会場：café Dolphin
（本学隣　東区北 14 条東4丁目　011-741-5239）
連絡先：田島忠篤
〒065-0013　札幌市東区北十三条東 3 丁目　天使大学
電話: 011-741-1090（ダイヤルイン 616）
FAX: 011-741-1077
e-mail：tajima@tenshi.ac.jp

【交通案内】
1. 地下鉄東豊線（栄町方面行き）「北 13 条東」駅下車、1 番出口より左へ 2 ブロック、徒歩 3 分
2. 地下鉄東西線（麻布行き）「北 12 条」駅下車　徒歩 12 分
3. 札幌駅よりタクシーで 5 分

【昼食詳細】
■本学内で持ち込みのお弁当などを食事する場所はありますが、学内での販売等はいたしません。

■大学近くに、コンビニエンス・ストアーのローソン、BigHouse、ベーカリーのイソップ、モリモトがありお弁当や調理パンなどが購入できます。また、徒歩5分圏内に、とんかつのはららき、懇親会場となるcafé Dolphinなどがあります。当日受付にてご相談ください。

会員異動（2011 年 3 月～5 月、敬称略）

（ホームページ公開版では省略）

会員情報の更新について

住所や所属が変更になったときは、遅滞なく郵便かメールで事務局（担当：畑 socio@npo-hokkaido.org）までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。

会費の納入について

年度が改まりましたので 2011 年度分の会費を同封の郵便振替用紙で納入くださいますようお願いいたします。過年度分で未納がある会員はあわせてすみやかにお振り込みください。年会費は一般会員 6,000 円、学生・院生会員 4,000 円です。**2011 年度までの会費を完納された会員にのみ『現代社会学研究』第 24 巻（本年 6 月発行）を学会大会の受付で配布の予定です。**未納の会員には、会費の完納が確認され次第、後日郵送いたします。5 年間滞納されると、自然退会の扱いとさせていただきます。

第 59 回北海道社会学会大会プログラム

【2011 年 6 月 4 日(土)】

新旧合同理事会　12:00-13:30（1105 講師室）

参加受付開始　13:00（天使大学玄関入り口ホール）

開会の辞	13:30-13:35（6301 講義室）	**北海道社会学会会長**	**小内　透**
開催校挨拶	13:35-13:40（6301 講義室）	**天使大学　学長**	**丸山知子**

一般研究報告（報告 20 分＋質疑応答 10 分）

PART Ⅰ　13:50-17:00　（6301 講義室）　**司会　飯田俊郎（札幌国際大学）**

1. タイ・スラムにおけるインフォーマル教育の現状　北澤泰子（北海道大学大学院文学研究科）
   －生き直しの学校　カンチャナブリ校の事例より－
2. 現代中国の仏教の復興と聖地の観光化　吉喜　潔（北海道大学大学院文学研究科）
   －五台山における巡礼を事例に－
3. ネパールにおける出産の医療化と人間関係の変容　幅崎麻紀子（山形大学男女共同参画推進室）
4. 韓国人ニューカマーの宗教的指向と教会参加　李　賢京（日本学術振興会）
5. 国際化の進展による「脅威」をめぐる諸意識間の構造　濱田国佑（北海道大学大学院教育学研究院）
   －ISSP2003 データを用いた分析－
6. アメリカ移民法再編における非合法移民の位置づけ　佐藤崇子（北海道大学大学院文学研究科）

PARTⅡ　13:50-17:00　（6303 講義室）　**司会　内田　司（札幌学院大学）**

1. アイヌ民族の生活実態とその規定要因　野崎剛毅（國學院大學北海道短期大学部）
2. 「モテ」と個人化　見上公宏（北海道大学大学院文学研究科）
   －「LEON」はなぜオヤジの心を捉えたのか?－
3. 現代都市社会におけるコミュニティの課題と展望　森下義亜（北海道大学大学院文学研究科）
4. 過疎地農業者による国際支援の課題　中道仁美（愛媛大学農学部）
   －愛媛県無茶々園農家のベトナム有機農業学校の展開－
5. 離島社会の現状と地域再生の課題　大野　晃（長野大学環境ツーリズム学部）
   －長崎県五島市の事例－

総会　17:10-17:50　（6301 番講義室）

懇親会　18:00-20:00　（天使大学隣り café Dolphin）

【6 月 5 日(日)】

受付開始　9:30（天使大学玄関入り口ホール）

PARTⅢ　10:00-12:00　（6303 講義室）　**司会　梶井祥子（北海道武蔵女子短期大学）**

1. 「保健室の男の先生」の「男の」　川又俊則（鈴鹿短期大学）
   －養護教諭とジェンダー－
2. ジェンダーの視点からみた都道府県別大学進学　上山浩次郎（北海道大学大学院教育学院）
3. 災害時の性暴力の問題について考える　川畑智子（秋田大学就職・キャリア形成推進室）
4. 「平和の社会『日本』」？　U. ネンシュティール（北星学園大学社会福祉学部）

昼食　　12:00-13:00（食堂、マリア・ホール）

編集委員会　　12:00-13:00　（2202・03 ゼミ室）

研究活動委員会　　12:00-13:00　（2204・05 ゼミ室）

シンポジウム打ち合わせ　　12:00-13:00　（1105 講師室）

シンポジウム　　13:00-16:00（6101 講義室）

病‘縁’化社会のゆくえ―新たな＜絆＞ネットワーキングにむけて

司会　　原　俊彦（札幌市立大学）

コーディネーター　　田島忠篤（天使大学）

報告 1　　老人中心の地域社会の中で「縁」や「絆」をどうやって持続し創りあげていくか？
田中恭介（社会医療法人友愛会 恵愛病院）

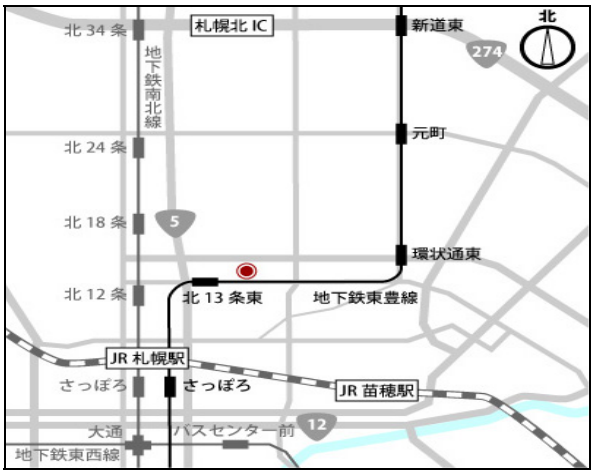
報告 2　　セルフ・ヘルプ・グループのネットワーキングは当事者を超えられるか？
竹中　健（天使大学）

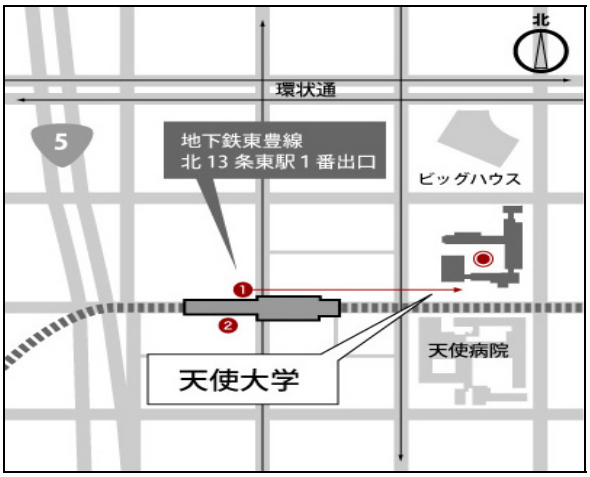
報告 3　　医療化・個人化・病縁化
野口裕二（東京学芸大学）

コメンテーター　　川又俊則（鈴鹿短期大学）

閉会の辞　　16:00-16:05　　**北海道社会学会副会長**　　**櫻井義秀**

【会場案内】





天使大学
〒065-0013 北海道札幌市東区北13条東3丁目1-30
TEL（代表）　011-741-1051
FAX　011-741-1077

第 59 回北海道社会学会大会シンポジウム

病‘縁’化社会のゆくえ―新たな＜絆＞ネットワーキングにむけて

現代社会を読み解くキーワードの一つに「病い」が上げられる。これと対をなすのが「健康」である。健康ブームの背景には病が潜んでいる。

病いは、健康食品や癒しブームにみられるように個人の身体的、精神的な側面から、高齢者の所在不明問題や学級崩壊、希望格差社会のように社会全体にも拡散している。そして、病いを契機に、人々は「病院」につなぎとめられ出産からホスピスまでそこで人生すべて管理されるようになりつつある。しかし、その一方で、病いが、コンパクト・シティに見られるように病院を地域社会再編の拠点となったり、断酒会や病院ボランティア、在宅ホスピスなど新しい地域社会的ネットワーワーキングを促進したり、ネットを通した「○○患者の会」のように地理的・物理的に孤立した個々人をつなぐ新たな＜絆＞ネットワーキングの契機にもなったりしている。

本シンポジウムでは、病いをキーワードに現代社会を読み解くことを目指す。このシンポジウムを通して新しい社会学的な想像力の源となり、現代社会論の新たな地平を切り開く切欠となるのを期待する。

組織者:田島忠篤(天使大学)
司会:原俊彦(札幌市立大学)

第 1 報告：老人中心の地域社会の中で「縁」や「絆」をどうやって持続し創りあげていくか？

田中 恭介（社会医療法人友愛会　恵愛病院）

西胆振では人口減と高齢化が急速に進んでおり（2010年国勢調査では西胆振地区の人口減は3.8%）報告者が住む登別市鷲別地区でも老人化（約40%）が進み、独居老人世帯が増加している。これらの事象を止める事は難しいが、今、「病院」では社会的入院は認められず（経営的にも難しい状況)、「福祉施設」は不足して入居待ち、在宅」は、介護できる家族がいないといった袋小路の状況に陥っている。そのような中で老人中心の地域社会で「縁」や「絆」をどうやって持続し創りあげていくのかが重要な課題となって来ているということについて現状報告する。

第2報告：セルフ・ヘルプ・グループのネットワーキングは当事者を超えられるか？

竹中　健（天使大学）

「新しい社会運動論」として、各種の自助組織をひとつの社会運動としてとらえようという試みがある。石川(1998)は、自助組織が「制度変革」と「自己変革」の同時達成をめざす社会運動であると位置づけた。彼の視点は、新しい社会運動のための戦略的分析枠組みを整備するという目

的にむかって、その理論的な寄与にむけて「ネットワーク特性」、「組織構造」、「第三者からの援助」、「実力行使の有効性」という四つの次元について、九つの仮説を提示しながら検討している。こうした新たな視角は、田辺(1999)による北タイエイズ自助グループ PWA の研究のなかにもみることができる。これらの研究は、これまでの運動論に新たな拡がりと可能性をあたえている。もしかすると野口（1996）が指摘するように、そもそも断酒会のような語りを紡ぎだす相互作用のあり方は、近代化の流れに必ずしも沿うことのできない人びとが、自らが生きる世界に対して疑問を提示し、それに抵抗する（すなわち過度な飲酒による自虐的・攻撃的な感情の発露を求め続ける）生き方をもう一度見直し、再構成するものなのかもしれない。はたしてどこまで、こうした当事者による当事者のための組織は、社会全体に向けた有効なメッセージを発することができるのか。その可能性と意義、限界について議論する。

第 3 報告：医療化・個人化・病縁化

野口裕二（東京学芸大学）

「病縁化社会」とは、社会関係を形成する契機として「病い」の果たす役割が大きくなる社会ととらえることができる。そうした事態を推し進める要因として考えられるのは、「医療化」と「個人化」という二つの社会変動である。医療化はわれわれの直面するさまざまな問題を医療の管轄下に置く方向に作用し、個人化はわれわれの社会関係のあり方を選択的なものへと変えていく。この二つの変化に着目しながら、病縁化社会の今後について展望する。

討論者:川又俊則(鈴鹿短期大学)

当日のスケジュール

6 月 5 日(日)大会 2 日目　午後
（12:00-13:00　シンポジウム打ち合わせ）
13:00-13:10　司会:趣旨説明
13:10-13:45　第一報告者(30分)＋　質疑応答(5分)
13:45-14:20　第二報告者(30分)＋　質疑応答(5分)
14:20-14:55　第三報告者(30分)＋　質疑応答(5分)
14:55-15:10　休憩
15:10-15:55　ディスカッション(45分)
15:55-16:00　閉会の辞

(研究活動委員会委員長 原俊彦)

第 59 回北海道社会学会大会　参加申し込みについて

学会大会準備のため、**５月２５日まで**にファックスにて参加をお申し込み下さい。

１　学会大会のご出席／ご欠席について

６月４日　　①ご出席　　②ご欠席
６月５日　　①ご出席　　②ご欠席

２　懇親会（４日　16：00～）

懇親会　　①ご出席　　②ご欠席

３　託児希望日時、お子様のご年齢・人数

ご年齢＿＿＿＿＿＿＿＿　　＿＿＿＿人

ご氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご所属　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

FAX 番号　０１１－７４１－１０７７

天使大学　田島忠篤　行

お問合せ先
TEL　011－741－1051
E-mail　tajima@tenshi.ac.jp